

**児童健全育成推進財団とナイキが開発した運動遊びプログラム JUMP-JAM
児童福祉週間に合わせたスペシャルイベント
「1日限定 JUMP-JAM Park」を都内3箇所で開催
～児童館外で JUMP-JAM を楽しめる特別な1日に多くの子どもたちが参加～**

一般財団法人児童健全育成推進財団（本部：東京都渋谷区、理事長：鈴木一光、以下児童健全育成推進財団）は、ナイキジャパングループ合同会社（本社：東京都港区、ゼネラル・マネージャー：小林哲二、以下ナイキ）とパートナーシップを組んで実施している JUMP-JAM（ジャンジャン）プログラムの一環として、スペシャルイベント「1日限定 JUMP-JAM Park」を児童福祉週間である5月12日（日）に、調布市・品川区・東久留米市の都内3箇所で開催いたしました。本イベントは、児童館以外でも JUMP-JAM のゲームを楽しむことができる貴重な機会として、多くの家族連れに参加いただき、大盛況のうちに終了しました。



第32回調布市児童青少年フェスティバルでの JUMP-JAM 実施中の様子

本イベントは、児童福祉週間（毎年5月5日～5月12日）に合わせて、普段、児童館に来ることが難しい子どもたちに向けて開催した特別イベントで、調布市の会場には、300人以上の子どもたちが参加しました。参加者の中には、日頃児童館で JUMP-JAM に参加している子どもたちも来場しており、「JUMP-JAM 知ってる！遊びたい！」と参加する姿も多くありました。未就学の子どもたちも、保護者の方や兄弟と一緒に楽しく遊んでいる様子で、年齢や性別、学年、運動の得手不得手も関係なく、子どもたちが身体を動かして遊ぶ特別な時間を過ごしました。保護者の方からは「知らないお友だちとも一緒に遊べて楽しそう」という声が挙がりました。

『運動することが得意でも不得意でも、たくさん子どもたちにもっと身体を動かしてもらい、他の子どもたちと遊ぶ楽しさも知ってもらいたい。すべての子どもたちが自ら考え、輝くチャンスが与えられ、よりアクティブな人生を。』そんな想いを実現すべく、私たちはこれからも子どもたちと共に、JUMP-JAM を広めていきます。

■ イベント概要

1日限定 JUMP-JAM Park（ジャンジャン パーク）

【日時】2019年5月12日（日）10:30-12:30、13:30-15:30

【会場】調布市役所 前庭（調布市小島町2-35-1）

【内容】第32回調布市児童青少年フェスティバル「子どもも大人も楽しんじゃおう！」特別企画内 JUMP-JAM コーナーでゲームを実施しました。当日は、300人以上の子どもたちが参加しました。

●上記のほか、5月12日（日）JUMP-JAM Park 実施児童館のご紹介

品川会場：

【日時】2019年5月12日（日）10：30～16：00

【会場】品川区立しながわ中央公園（品川区西品川1-27）

【内容】「わっくわくランドしながわ 2019」わっくわくステージにおいて、JUMP-JAM を実施しました。

東久留米会場：

【日時】2019年5月12日（日）10：00～14：00

【会場】東久留米市立第七小学校（東久留米市滝山7-26-30）

【内容】「第46回 東久留米子どもまつり」内児童館ブースにおいて、工作コーナー、ゲームコーナー、JUMP-JAM コーナーを設置。JUMP-JAM コーナーにおいて、ゲームを実施しました。

■JUMP-JAM について

JUMP-JAM プログラムは、トレーニングを受けた児童館スタッフがいる安全な環境で実施され、運動の難易度、運動の種類、グループの人数や場所の広さに応じてアレンジができます。スポーツをより楽しむために求められる体力、俊敏性、筋力、協調運動能力を養えるだけでなく、子どもたちに必要な社会的、感情的スキルも養うことができます。ゲームの勝敗を重要視せず、メンバーとの一体性や協働性を促し、子どもたちの間の社交性を助長し、子どもたちが自ら考え、表現することを促します。

■児童館について

0-18歳までの子どもたちが、自由に無料で利用することができる施設です。各児童館では、専門職員（児童厚生員）によるさまざまなプログラムが実施され、遊びや運動、勉強をすることができます。児童福祉法で規定された児童福祉施設で、日本全国に4,500以上の児童館があります。子どもたちの健全な成長を推進する活動を実施することで地域社会に貢献しています。

JUMP-JAM を実施している東京都内35か所の児童館には、JUMP-JAM を実施するためのトレーニングを受けた専門の職員が配置されています。

■児童健全育成推進財団（FPSGC）について

FPSGC は、子どもたちの健全な育成を図るため、地域で活動する児童館・放課後児童クラブ・母親クラブの活動を支援しています。子どもたちの健やかな成長を支える遊びを児童館で提供することによって全国各地の子どもを育む環境を創ることに尽力しています。また、児童館スタッフの継続的な学びと成長の重要性を認識し、トレーニングやワークショップを通じてこれを支援しています。<http://jidoukan.or.jp/>

■ナイキ ソーシャル・コミュニティ・インパクト について

ナイキは人間の可能性を解放し、コミュニティを形成する上でスポーツが持つ力を信じています。私たちはこの信念を、Made to Play というスポーツと遊びを通して子どもたちに体を動かしてもらい、より健康的で幸福な人生を送ってもらうための取り組みを行っています。地域のパートナーおよび世界中の社員とともに、世界中の1600万人以上の子どもたちを支援しています。<https://communityimpact.nike.com/>

【報道関係者様からの問い合わせ】

JUMP-JAM 広報事務局(ひとしずく株式会社内) 担当:たかはし/こくぼ

TEL.045-550-4141 FAX.045-330-6853

メール: press@hitoshizuku.co.jp / MOBILE : 080-9667-8674 (たかはし)